

令和3年度食の安全と安心部会 第4回シンポジウム

開催日時：2021年12月2日（木）13時から

開催方式：Zoomによるオンライン開催

参加費：一般参加者 1,000円（事前登録必須）

総研研究会関係者及び学生は無料

グローバルゼーションを重視した改正食品衛生法の施行後、
食の安全・安心はどのように展開していくか
～重要となる製造者責任と食の安全に求められる課題～

[内容]

2018年度第1回、2020年度第3回シンポジウムでは食品衛生法の改正施行に関するシンポジウムを行いました。本年度は改正食品衛生法施行後の食品のリスクマネジメントについて、日本食の海外展開戦略、並びに国際整合性で重要となる製造者責任と食の安全に求められる課題に関する内容を取り上げ、「改正食品衛生法施行後の食の安全」について考えてみます。

プログラム案

- 12:30～ 受付開始
- 13:00～13:05 開会挨拶
東京農業大学農生命科学研究所長 上原 万里子
- 13:05～13:15 はじめに 行政動向と本シンポジウム概要解説
東京農業大学総合研究所研究会 食の安全と安心部会長 五十君 静信
- 13:15～13:55 HACCP 制度化と農林水産物・食品の輸出促進
農林水産省 大臣官房審議官 兼 輸出・国際局 道野 英司
- 13:55～14:35 グローバルスタンダードとしての食品安全マネジメント認証規格について
一般財団法人 食品安全マネジメント協会（JFSM）理事長 大羽 哲郎
- 14:35～14:45 休 憩
- 14:45～15:15 SDGs と食品衛生
国立研究開発法人 国立環境研究所 特任フェロー /
フューチャー・アース 国際事務局 日本ハブ事務局長 春日 文子
- 15:15～15:45 キューピーグループにおける安全マネジメント
キューピー株式会社 品質保証本部食品安全科学センター長 宮下 隆
- 15:45～16:10 全体を通じた質疑・応答（パネルディスカッション）
- 16:10～16:20 理事長挨拶 学校法人東京農業大学理事長 大澤 貫寿
- 16:20～16:30 総括、閉会の挨拶